

## 平成 28 年度 シラバス

1	名 称	ふくしま映画塾				
2	計 画 者	所属	福島大学 行政政策学類	職名	教授	
		氏名	久我 和巳			
3	協力する教員	①	所属	福島大学 人間発達文化学類	職名	教授
			氏名	渡邊 晃一		
		②	所属	福島大学 国際交流センター	職名	特任専門員
			氏名	永島 恭子		
4	対象となる学生	学 年	制限なし			
		専攻分野等	制限なし			
5	目的とねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島の今を学生の視点から映像化し、地域で共有するとともに発信していく。</li> <li>・映画製作のノウハウを学び、キャリア創造へと結びつける。</li> <li>・脚本作り、撮影、編集から上映まで映像作品を完成させる。</li> </ul>				
6	具体的な計画	実施時期	内 容			
		8月	映画の企画・脚本作り、ロケハン			
		8月	機材（カメラ、音声、編集ソフト等）の講習、撮影			
		8月	編集作業、上映会、活動の振り返り			
		12月	福島こどものみらい映画祭にて、上映、企画運営補助			
7	内容と期待される学修成果		内 容	期待される学修成果	Step	
		基本的な姿勢	協同作業を通じてひとつの作品を完成させる	集団での議論および個別の責任を担った作業を通じて目標に立ち向かう姿勢を育てる。	4	
		課題探究力	テーマに基づき、作品の企画・脚本を作る	課題に向き合い、議論を通じて解決していく力を養う。	4	
		課題解決力	脚本に基づき、それを具体化する手段を発見する	協同活動を通じて、自分と他者のアイデアを具現化する経験を積む。	4	
		情報受信力 情報発信力	完成した作品を公の映画祭で上映し、経験を発表する	他者に対し、自分の成果を発表し、かつ客観的な視点で批評する力を養う。	3	
		つなぐ力 導く力	協同作業を通じて、作品の立案と完遂を行う。	対外的な協同作業において、自らの作品を地域の他者に対して発表する力を養う。	4	
目指す学修成果	<p style="text-align: center;">基本的な姿勢 6 5 4 3 2 1 0</p> <p style="text-align: center;">導く力      課題探究力</p> <p style="text-align: center;">つなぐ力      課題解決力</p> <p style="text-align: center;">情報発信力      情報受信力</p>					
8	関連する科目	福島大学総合科目「映画の世界・映画と世界」				